

韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校
第 223 号

総務部
2023.01.30

宮古島へ行ってきました
レスリング部の活躍
高校芸術文化祭の結果
プログラミングコンテスト
企業から工具寄贈

楽しかった修学旅行

12月12日から3泊4日で沖縄県宮古島への修学旅行が実施されました。出発当日は集合時間前にほとんどの生徒が集合を完了し、みなさんの修学旅行にける思いが伝わってきました。

初日、宮古島には16時前に到着し、最初の見学場所である「体験工芸村&熱帯植物園」に向かいました。そこでは沖縄の伝統工芸品の製作や、サーターアンドギーの調理など生徒が希望した体験を行



いました。生徒は熱心に制作し、出来上がった作品を互いに見せ合っている姿が印象的でした。

2日目は、第二次世界大戦における戦跡の見学です。この日は、平和学習をしてくださるガイドが付き、「パタナガー嶺の海軍砲台」や「陸軍中飛行場戦闘指揮所跡」など



を見学し、沖縄戦における宮古島が果たした役割などの説明を熱心に聞いていました。宮古島の戦跡を見て、地元の人のお話を直接聞くことで多くのことを感じ、学んでくれたのではないかと思います。

3日目は、シギラビーチにてマリンスポーツ体験を行いました。シーカヤックとシュノーケリングの2種目を体験しました。シュノーケリングでは多くの生徒がウミガメに遭遇することができ、間近での観察ができたようです。午後は6人の班に分かれ、宮古島在住の民家で家庭体験を行いました。宮古島についての話を教えてもらったり、宮古島の郷土料理を味わったり、自家製のサトウキビをかじらせてもらったりと、宮古島の文化の違いを肌で感じたようです。とても温かいもてなしを受けました。



最終日はクラス別コースです。天気は小雨が降ったりやんだりといくなく模様でしたが、担任・クラスメンバーの個性が出たコース設定になり、各クラスとも充実した見学&買い物になりました。生徒にとって良き思い出を作ることができました。(文責：一瀬)

全日本選手権出場

12月22～25日まで東京・駒沢オリンピック公園体育館で行われた天皇杯レスリング全日本選手権大会に参加してきました。本校からはグレコローマンスタイル 82 kg級に3年6組の島袋希理瑠君が参加しました。本大会は日本のトップレベルの大会で社会人、大学生が主に出場する大会です。高校生が出場するのは全国大会での優勝が条件なので、日本国内で一番レベルの高い大会になります。結果は準決勝敗退、3位決定戦も敗退し惜しくも入賞は逃しました。



1回戦は投げ技からフォール勝ち、2回戦は得意技の俵返しを決めて勝ち抜くことが出来ました。準決勝は社会人選手相手に技を仕掛けるも相手のパワーに圧倒され、テクカルフォール負けでした。表彰台のかかった3位決定戦は大学生相手に投げ技を決めるも相手にリードされて判定負けでした。表彰台は逃しましたが大学生をはじめ日本のトップレベルの選手たちを相手に堂々と戦い、存在を知らしめることが出来たのではないかと思います。来年度もこのトップレベルの大会に出場できるように日々の練習に取り組んでいきたいと思ひます。(文責：石原)

高校芸術文化祭:新聞委員会優秀賞受賞

第43回山梨県高等学校芸術文化祭新聞部門が11月7日、YCC県民文化ホールで行われました。3年ぶりに参加校が会場に集まり、交流会、新聞展示、高文連紙「月見草」発行のための取材活動が行われました。大会当日は委員会を代表して、副委員長の山下花琳さん(2年1組・韮崎東中出身)、飯嶋香大郎君(2年2組・竜王北中出身)、遠藤巧真君(2年3組・春日居中出身)、長田空君(2年3組・明野中出身)、清水美佳さん(1年2組・白根御勅使中出身)、清田ユキオ君(1年5組・玉穂中出身)の6人が参加しました。交流会では、山下さんが発行した新聞の説明、日頃の活動状況について、発表しました。月見草の取材では、グランドステージで活動紹介を行った文学専門部、社会科学専門部の発表者に取材をして、記事に起こしました。また、芸文祭では、発行した新聞の審査も行われ、優秀賞に選ばれ、来夏に行われる全国高校総合文化祭鹿児島大会への出場が決まりました。

この一年間、委員長の坂本優良さん(3年1組・竜王北中出身)を中心に、学校生活の大きな出来事から小さな出来事まで、新聞で紹介してきました。これからも生徒の頑張る姿を新聞で紹介していきたいと思ひますので、ご愛読をよろしくお願ひいたします。(文責：井上)

プログラミングコンテスト 作品部門優勝!

12月16日 令和4年度第39回山梨県工業系高校生プログラムコンテストへ参加してきました。本大会は、競技部門と作品発表部門に分かれており、本年度もそれぞれの部門で結果を残すことができました。競技部門においては、3年生の稀代蒼君と中込奏太君のペアが2位、同じく3年生の清水義貴君と坂本晏慈君のペアが4位を取ることができました。作品部門では、稀代蒼君と中込奏太君のペアが優勝する事ができました。競技部門・作品部門ともに結果を残せたことはとてもうれしく思っています。今回の結果に慢心せず、知識・技術・技能の向上に努めていきたいと思ひます。(文責：雨宮)



工具寄贈



12月7日に、株式会社タンガロイ様より旋盤用の工具一式を頂き、贈呈式を行いました。贈呈式では、会社の事や生徒の様子などの意見交換をいたしました。寄贈して頂いた工具類は、実習や技能検定の資格取得・課外等で使用させていただきます。今後とも、よろしくお願ひ致します。ありがとうございました。(文責：赤池)

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail nirsakik-k@kai.ed.jp